

ISSN 0288-139X

水草研究会会報

56号(1995年10月)



Bulletin of Water Plant Society, Japan

No. 56 (Oct. 1995)

水草研究会

目 次

下 田 路 子：イギリスとオランダの国立公園を訪ねて	1
下 田 路 子・吉野由紀夫・関 太郎：広島県における水生・湿生植物の現状	9
白 岩 卓 巳：ミズワラビの生活史	13
村 山 恵 子・刈屋 寿・福原晴夫：新潟県のイボウキクサ	18
松 本 修 二：兵庫県東播磨地方のミミカキグサの生育形について	20
岩 村 政 浩：水草研究会第17回全国集会バス見学記	26
短 報 南 敦：山口県平生町で葉状体の裏面緑色のウキクサ群落	12
南 敦：山口県瀬戸内海の屋代島にミジンコウキクサ他	12
南 敦：コカナダモが山口県にもあった	17
その他	

〔表紙写真〕

オニバスとカルガモ（兵庫県明石市，1995年7月23日）

今年の夏も暑かった。猛暑になると期待されるのがオニバスの生育。環境の悪化で年々減少しているというものの、思いがけない所にオニバスの群生が出現するということも珍しくない。神戸周辺でも1～2ヶ所、そのような場所があった。

写真は、オニバス群落を観察中に出会ったカルガモの親子である。親が刺だらけの葉の上を進んで行くが子供たちはついていけない。親に促されて一目散に葉の上を横切る様は痛々しくもたいへん微笑ましかった。まもなくこの池は水面がびっしりとオニバスに覆われ、カルガモの姿も見かけなくなった。オニバスの群生もカルガモには迷惑だったのだろう。

（角 野 康 郎）